

2015 早稲田実業

2015年度
中部部入学試験問題
社 会
(30分間)

【注 意】

1. 問題は、〔Ⅰ〕から〔Ⅲ〕までです。
2. 解答は、すべて別紙の解答用紙に記入しなさい。
3. 解答は、とくに指示がない限り、漢字で書くべきところは、正しい漢字を使って答えなさい。

【注意】 受験番号は、算用数字で横書きにすること。

受 験 番 号				

氏	
名	

〔I〕 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

2013年、日本を訪問する外国人旅行者が1000万人を突破しました。図1からわかるように、日本の多くの観光資源を求めて、1 外国人旅行者は増加する傾向にあります。

2013年は、観光においても日本が世界に誇るべき出来事が多かった年でした。6月には「(①)ー信仰の対象と芸術の源泉」が世界遺産となり、12月には〈 ☆ 〉が無形文化遺産になるという輝かしい出来事が続きました。

日本を訪問する外国人旅行者が増加している背景には、いくつかの要因があります。1つは、日本を訪問する外国人旅行者の出身国での経済成長が著しいことです。また、2012年に比べ2013年は【 I 】傾向になったことも、日本を訪問しやすくなったと考えられます。10年ほど前から国や民間が一体となって日本をアピールしていることも、外国人旅行者に日本を選んでもらうきっかけとなっています。初めて日本を訪れる外国人旅行者には、「ゴールデンルート」と呼ばれる、東京から (①) を経て京都、大阪へ移動するルートが人気で、「日本への観^{かん}桜^{おう}ツアー」などのようなテーマのある旅行も盛んに行われています。

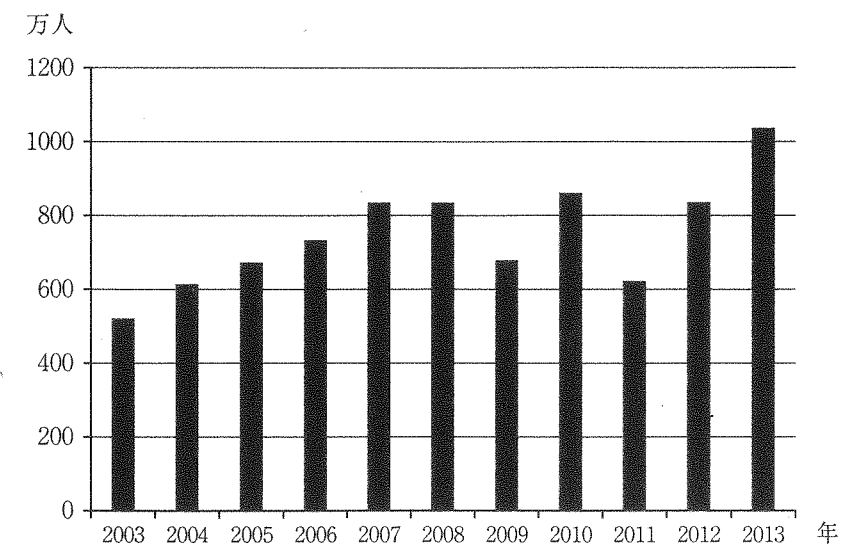
訪日外国人旅行者の内訳をみると、図2のように、 という傾向がはっきりと読み取れます。

では、外国人旅行者は日本のどこを訪問しているのでしょうか。図3は、都道府県別に外国人が宿泊した人数を表したものです。東京都が最も多いのですが、大阪府は、かつて「天下の (②) 」と呼ばれ、大阪らしい食文化などが魅力です。2 北海道の夏はさわやかで、世界遺産に指定された (③) や釧路湿原などの豊かな自然や、新鮮な^{みりよく}3 農産物・水産物を楽しむことができます。平安京遷都から明治天皇が東京に移るまで【 II 】年間天皇が住んでいた京都府は、清水寺をはじめとする歴史ある寺社、(④) 織などの伝統工芸、歴史的な街並みなど、日本を理解するのに欠かせない府です。このように、日本各地には世界に誇れる自然・歴史・産業・文化があり、さらに、外国人にとって以前までなじみが薄かった (⑤) は近年人気が高くなっており、どの都道府県でも入ることができるということも魅力です。

なお、4 100万人以上の外国人旅行者が宿泊する都道府県をみると、一部の都道府県を除き、旅客機が乗り入れる空港をもっていることがわかります。外国人が宿泊する人数の少ない県にも、たとえば島根県には世界遺産の石見銀山、旧暦10月には日本中の神々が集まるという【 III 】大社、シジミの産地である (⑥) 湖などがあり、もっと訪れてもらいたいですね。

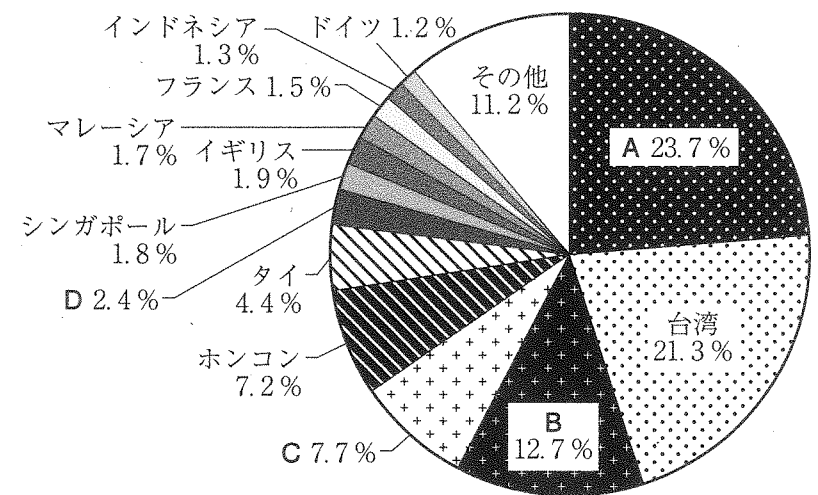
外国人旅行者の増加に伴い、外国人旅行者を目にする機会も増えました。外国人の方々により日本を好きになってもらえるよう、私たちが日本のさまざまな魅力をもっと知っておきたいものです。

図1 訪日外国人旅行者数の推移



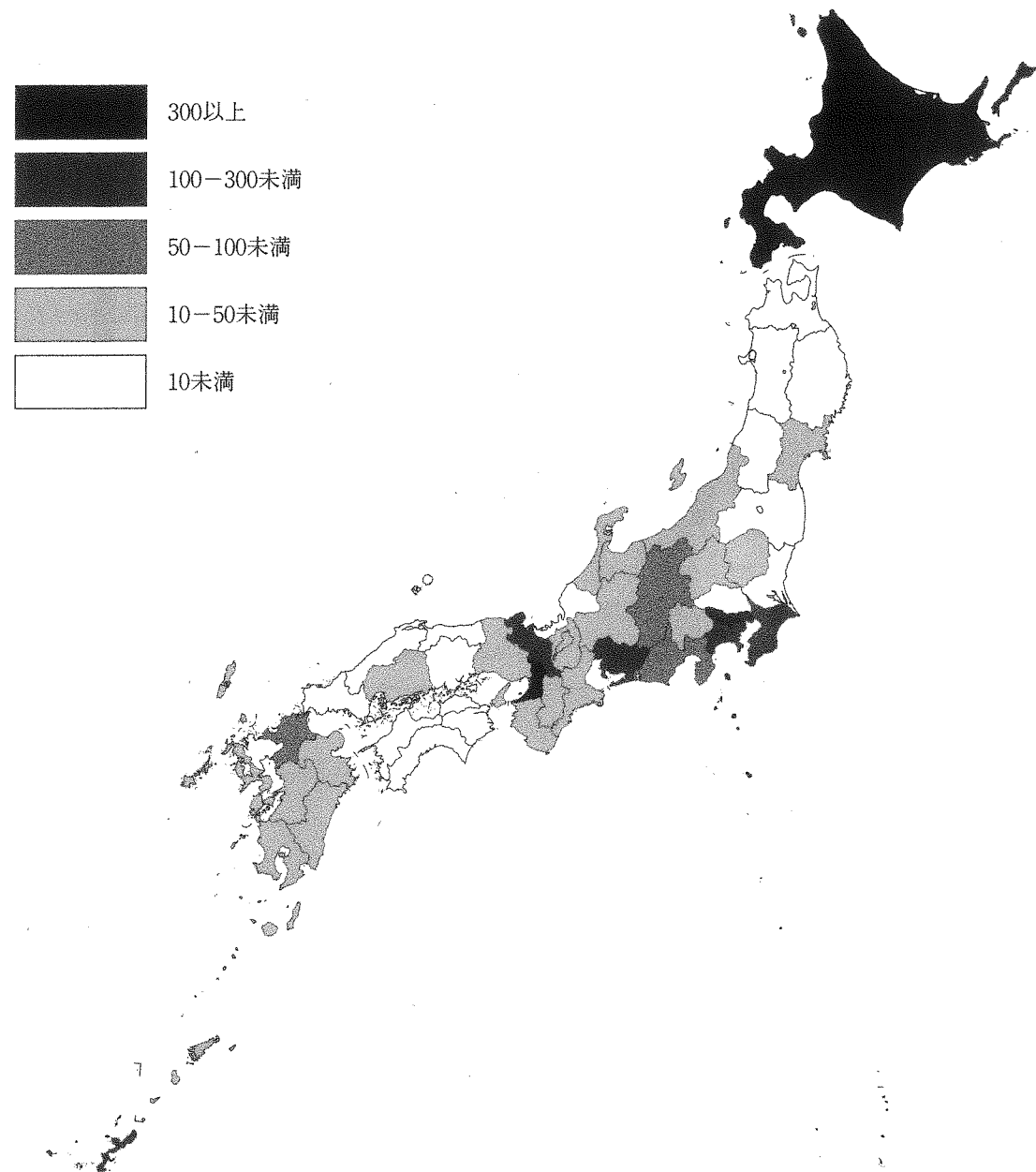
日本政府観光局 (J N T O) 資料をもとに観光庁作成

図2 訪日外国人旅行者の内訳 (2013)



日本政府観光局 (J N T O) 資料をもとに観光庁作成

図3 都道府県別外国人のべ宿泊者数(2013) 単位:万人泊



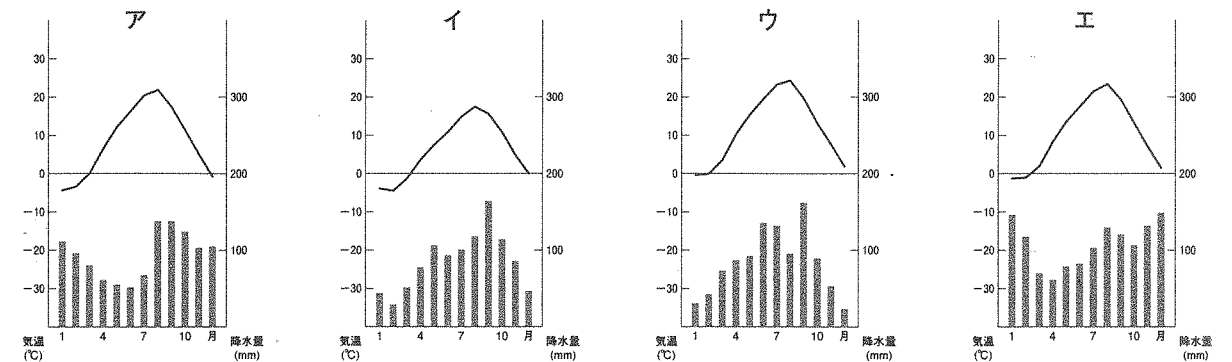
観光庁「宿泊旅行統計調査」より作成

問1 (①) ~ (⑥) にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

問2 ≪ ☆ ≫には、日本人の伝統的な食文化を意味する言葉が入ります。その言葉を、漢字2字で答えなさい。

問3 下線部1について、図1では2009年・2011年に外国人旅行者が減少しています。その原因は、2009年はリーマンショックによる不況ですが、2011年は何ですか。漢字6字で答えなさい。

問4 下線部2について、札幌の気候を表したグラフを次のア~エの中から1つ選び、記号で答えなさい。



問5 下線部3について、次のア~コの中から北海道の生産が第1位の農産物・水産物をすべて選び、記号で答えなさい。

- ア. 小麦 イ. ばれいしょ ウ. 大豆 エ. きゅうり
オ. メロン カ. ぶどう キ. 茶 ク. はまち(養殖)
ケ. かき(養殖) コ. ホタテ貝(養殖)

問6 下線部4について、図3をみて、旅客機が乗り入れる空港をもっていない都道府県名を2つ選びなさい。「都」「道」「府」「県」まで記すこと。

問7 図2のA~Dにあてはまる国の組み合わせとして正しいものを次のア~エの中から1つ選び、記号で答えなさい。ただし、中国から台湾・ホンコンを除いています。

- ア. A 中国 B 韓国 C アメリカ合衆国 D オーストラリア
イ. A 中国 B 韓国 C オーストラリア D アメリカ合衆国
ウ. A 韓国 B 中国 C アメリカ合衆国 D オーストラリア
エ. A 韓国 B 中国 C オーストラリア D アメリカ合衆国

問8 にあてはまる最もふさわしい文を次のア~エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 日本と比較的距離が近い国・地域が上位を占める
イ. 日本と比較的距離が遠い国・地域が上位を占める
ウ. 比較的人口の多い国・地域が上位を占める
エ. 比較的人口の少ない国・地域が上位を占める

問9 【Ⅰ】~【Ⅲ】にあてはまる語句・数字として最もふさわしいものをそれぞれ1つ選び、記号で答えなさい。

- 【Ⅰ】:ア. 円高 イ. 円安
【Ⅱ】:ア. 1004 イ. 1024 ウ. 1054 エ. 1074
【Ⅲ】:ア. 諏訪 イ. 熊野 ウ. 出雲 エ. 春日

〔Ⅱ〕 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

人間にとっての食事は、生命維持に必要なエネルギーを摂取する活動であるとともに、楽しみの一つでもあります。しかし、今日のように様々な食材が並び、飲食店が林立する状況が生まれたのはつい最近のことで、江戸時代の中頃まで飲食店はおろか食材そのものも、多くはありませんでした。ここでは、そうした「食」にまつわる私たちの歴史をたどっていくことにしましょう。

今から約1万年前、日本の気候は大きく変わりました。1 それまで厚い氷におおわれていた大地が顔を出し、海が内陸へと広がっていったのです。気候の温暖化は植物相の変化をもたらしました。西日本にはシイやカシといった常緑広葉樹、東日本にはブナやナラ、クヌギといった落葉広葉樹の森が広がり始めました。動物も従来の大型獣にかわって、シカやイノシシといった小型で動きの速いものが増えてきました。この時代に生きた人々は、森を生活の基盤とし、とらえた動物や海産物などを食べて暮らしていました。

やがて大陸から稲作の技術が伝えられると、西日本を中心に、またたく間に稲作が広がっていきました。稲からとれる米は栄養価が高い上に保存がきき、生活の安定には、またとない作物でした。とはいえその収穫量には限度があったため、生活のためには他のものも食べる必要がありました。2 この時代の終わり頃、3世紀に書かれた『魏志倭人伝』の中には、当時の生活のようすが述べられています。

5世紀末から6世紀頃になると、大王を中心とするヤマト政権が広い地域を支配するようになりました。ヤマト政権は地域の豪族にカバネを与える一方、豪族からは地域の特産物などを得ていたと考えられています。646年に出されたとされる、『改新の詔』には、地域の特産物と塩を納めることが定められていました。こうした物品の納入は、3 藤原京跡や平城京跡から出土した遺物によっても裏付けられ、古代の都に暮らす人々は、地方から送られる物によって、その食生活を支えられていたことがわかります。

中国から取り入れた律令によって、4 租庸調などの税制度が定められ、納められた税は役人への支払いや食用にあてられました。貴族たちが豊かな食生活を送る一方で、農民たちは重税に苦しみ、5 「かまどには火気ふき立てず甑には蜘蛛の巣かきて飯炊く事も忘れて」という有様でした。

平安時代になると、税のみにたよる食材調達の方法は変化していきました。遣唐使が廃止されてからは、儀式や行事を重んじる傾向が強くなり、正月や、貴族が大臣に就任した際には、大きな宴会が開かれ、多彩な食材が並ぶようになりました。しかし、味付けはなかったため、各自が塩や醬（しょうゆのようなもの）をつけて食べていたと言われていいます。6 当時全盛を誇った藤原氏の族長である、氏長者には「朱器台盤」と呼ばれる食器類が代々受け継がれることになっており、宴会がいかに重視されていたかがわかります。そこに並ぶ食材は、仏教の影響を受けて、動物の肉が避けられるようになっていたため、干した魚介類やキジなどの鳥類が中心となっていました。

東国に誕生した武家政権は、その構成メンバーが地域に生きる武士たちであったこともあり、質素ながらも比較的新鮮な食材を食べていたと考えられています。また、武具を身につけ、戦闘に従事することが多かった武士は、7 巻狩などを通じて野生動物をとらえ、食材としていました。とはいえ仏教の教えは強く浸透しており、鎌倉幕府はたびたび鷹狩りや生き物をとらえることを禁止する法令を出すものの、武士たちは「薬食い」と称して肉を食べ続けました。一方、その頃の中国では仏教の中でも禪の教えが広まっており、多くの僧たちがこの教えを学んでいました。8 中国に渡って本格的な禅を学んだ道元は、無心で日常生活を送ることと、仏道修行は同じくらい大切なことであり、食事また同じであると説いて、食事の重要性を強調しました。

室町時代になると、武士の生活も公家化し、儀式や行事を重んじるようになりました。また、それまで日に2回だった食事が、3回になったのもこの頃です。上級の武士たちは、玄米を主食とし、魚や野菜を食べていました。食材は多くの人の手を介して各地から都市に運ばれ、9 物の流れ、すなわち「物流」が整備されていきました。

1543年、種子島に漂着したポルトガル人から鉄砲が伝えられ、1549年には宣教師のフランシスコ・ザビエルが鹿児島に上陸してキリスト教を伝えました。戦国大名たちは、新しい武器の獲得を目指して積極的にポルトガル船と交易を行うとともに、宣教師を保護し、洗礼を受ける大名も現れました。いち早く鉄砲の重要性に着目した織田信長は、有力な大名であった駿河の今川義元を倒して都に上り、1579年には琵琶湖のほとりに〔イ〕を築いて居所とします。武田氏は滅ぼした1582年、信長は徳川家康を招き、明智光秀を接待役として豪華な料理をふるまう一方、ルイス・フロイス

から金平糖などの砂糖菓子を贈られ、それを口にしていたとも言われています。

10 本能寺の変によって信長が討たれると、その後継者となった豊臣秀吉は、いち早く全国で検地を実施しました。この結果、米は年貢として領主のもとに集められ、売買や交換の対象とされるようになりました。全国の生産力が米の収穫量で換算される〔口〕制という仕組みは、江戸時代にもそのまま受け継がれ、人と土地を支配していきます。全国を支配する統一政権が出来上がったことは、物流の安定を生み出し、各地の生産物が都市へと送られる体制が出来上がったことを意味します。生産力が高まったことで商品作物が増えるとともに、加工品も増え、11 各地の特産物となっていました。江戸や大坂などの大都市には、多くの物品が集まって市場が開かれ、市場で仕入れた商品が店に運ばれて、小売りされるようになりました。

そして江戸時代中期になると、いよいよ飲食店が現れ始めます。これらは人の集まる場所に店を構え、人気を博しました。すでに宿場には、食事付き宿泊が出来る旅籠と呼ばれる施設がありましたが、12 飲食店の出現で、宿泊せずとも気軽にその土地の名物料理を食べられるようになりました。

1854年の開国以降、西洋世界との交流を始めてからは、西洋の食文化が入ってくるようになりました。13 さらに明治になると、洋食、特に肉食の文化が広まっていきます。パンや卵を食べる習慣も外国人によって広められました。洋食を好んだ文化人も多く、特に福沢諭吉は大の洋食好きとして知られています。こうして洋食の文化はそれまでの日本食の文化を取り入れながら定着し、大正時代に入ると、トンカツやカレーライスといった現代でも良く目にする料理が出現してくるようになりました。ただ、こうした傾向は都市部に限られたことで、地方の農村では米のみを主食とすることは出来ず、依然として野菜や他の穀物を混ぜたものを食べていました。14 これは都市における米の消費量が増えたことや、生産量そのものがあまり増えなかったこと、たび重なる軍事行動によって多くの米が必要とされたことによると考えられています。この傾向は昭和に入ってからもしばらく続き、米の安定的自給が達成するのは1967年のことでした。

問1 下線部1について、海が現在より内陸部にまで及んでいたことを示す縄文時代の生活の跡として、良く知られているものは何ですか。その名称を答えなさい。

問2 下線部2について、以下の『魏志倭人伝』の記述を読み、その内容と合わないものを次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

人々は、稲や苧麻を植え、桑を栽培し、蚕を飼って糸を紡ぎ、麻糸・絹・真綿を産する。その地に牛・馬・虎・ヒョウ・カササギはいない。倭の地は暖かく、冬も夏も生野菜を食べる。皆裸足で生活している。飲食には高坏を用いる。人が死ぬと棺に納め、土を盛り上げて塚をつくる。10日間ほど喪に服し、この間人々は肉食せず、喪主は号泣し、他の人々は歌を歌って舞い踊り、飲食をする。

※ 苧麻…カラムシという草で、繊維を衣料などの素材とする

喪に服す…死者に対してつつしむこと。

ア. 邪馬台国では養蚕が盛んに行われていた。

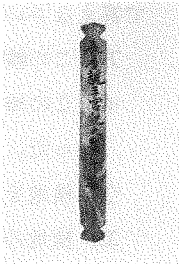
イ. 邪馬台国では野菜を食べていたため、肉を食べる習慣はなかった。

ウ. 邪馬台国では飲食に食器が用いられていた。

エ. 邪馬台国ではすでに古墳のようなものを作る習慣があった。

問3 下線部3について、藤原京や平城京の跡からは、右の写真に見られるような文字の書かれた札が数多く出土し、当時の生活を知る重要な手がかりとなっています。この札のことを一般に何と呼んでいますか。

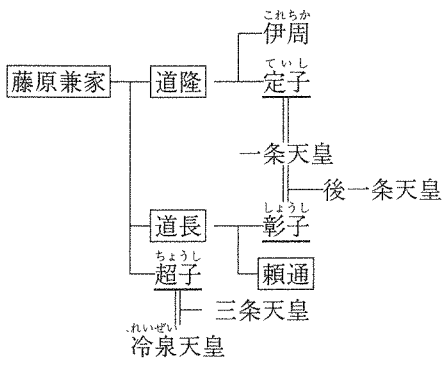
〈札に書かれている文字〉「長屋親王宮鮑大贄十編」
(長屋(親)王の御殿に贈り物として十編のアワビを届けました)



問4 下線部4について、「租庸調」のうち、「調」についてその内容をわかりやすく説明しなさい。

問5 下線部5は、万葉集に収録されている「貧窮問答歌」に含まれるものですが、この歌を詠んだ歌人の名前を答えなさい。

問6 下線部6について、藤原氏が権力を握り、摂政や関白になるためには、ある条件が必要でした。次の系図を参考にしながら、わかりやすく説明しなさい。



- ・ は氏長者、摂政・関白になった者
- ・ 下線がついている人物は女性

問7 下線部7について、武士たちは日頃から武芸をみがくために、巻狩以外にも様々な訓練を積んでいました。以下の絵が示している弓馬の訓練は何と呼ばれるものですか。



問8 下線部8について、道元が開いた宗派の中心寺院名、およびその寺院が位置する都道府県名を答えなさい。

問9 下線部9について、室町時代には幕府や領主により、京都周辺などに関所が設けられていました。当時の幕府や領主がこれらの関所を設置した目的として最もよくあてはまるものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 通行する者から金銭を受け取るとともに、通行人の安全を守るため

イ. 伝染病が京都に広まることを防ぐため

ウ. 地方から京都に仕事を求めてやって来る人々を食い止めるため

エ. 幕府や領主に反抗する者が京都に入ってくることを防ぐため

問10 下線部10について、次のア～エは秀吉が行った検地に関する説明です。その内容として正しいものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア. この検地は、村の代表者が土地の台帳を差し出すかたちで行われた。

イ. この検地の結果、検地帳に書かれた者がその土地の耕作者であり、年貢を負担する者であると認識されるようになった。

ウ. 検地を受け入れるか受け入れないかは、村の会議で決定することが可能であった。

エ. 検地の目的は、あくまでも土地の利用方法を確認することにあった。

問11 下線部11について、江戸時代における各地の特産物とその産地の組み合わせとして正しいものを次のア～カの中から1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 蝦夷地（北海道）－かつお イ. 伏見（京都府）－うるし

ウ. 小田原（神奈川県）－藍 エ. 九十九里浜（千葉県）－いわし

オ. 赤穂（兵庫県）－紙 カ. 有田（佐賀県）－しょうゆ

問12 下線部12について、江戸時代後期に書かれた十返舎一九の『東海道中膝栗毛』には、主人公の2人が、各地の名物を食べる姿が描かれています。以下の引用文の空欄にあてはまる食材を、慣用句も参考にしながら、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えなさい。

「さてさて、弥次郎兵衛と喜多八は、行き来の船に遭難のおそれもなく、何はともあれ、無事に、（三重県の）桑名に着いた喜びで、名物の焼き【 】を肴に、茶屋で酒をくみかわし、やがてここを出て、街道を歩き出した。その二人に、旅人の歌が聞こえてきた。」

「桑名名物、しぐれ【 】を～、みやげに持って行きなせえ～、」

＜慣用句＞「その手は桑名（食わない）の焼き【 】」

（意味：「桑名」と「食わない」をかけて）うまいことを言ってもだまされないぞ）

- ア. アサリ イ. ホタテ ウ. アワビ エ. サンマ オ. ハマグリ

問13 下線部13について、この時期盛んに食べられていた肉料理は何ですか。次の絵画を参考にして、その料理名を答えなさい。



問14 下線部14について、次の表は1917年から1920年までの大阪堂島における米1石（約150kg）あたりの取引価格を示したものです。1918年8月以降、米価の高い状態が続いていますが、これには日本が関わった、ある国際的な出来事が関係していたと考えられます。その出来事とは何ですか。

	1917年	1918年1月	1918年8月	1919年1月	1919年8月	1920年1月
取引価格	20円0銭	23円78銭	41円06銭	42円31銭	47円77銭	55円47銭

（明治大正国勢図会より）

問15 文中の空欄 [イ]、[ロ] にあてはまる語句をそれぞれ答えなさい。

〔Ⅲ〕 次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

昨年1の5月23日に、参議院の本会議において「国民の祝日に関する法律」の改正案が可決され、来年の2016年から祝日が1日増えることが決定しました。この時点で、日本の祝日は全部で **A** 日になり、1年の中で祝日が無いのは **B** 月だけになりました。

それぞれの祝日が決められた理由にはさまざまなものがあります。たとえば、4月29日は昭和の時代に『天皇誕生日』でしたが、現在では『昭和の日』と名前を変えて祝日のままで続いています。5月3日が『憲法記念日』なのは、1947年のその日から日本国憲法が【 **D** 】されたので、そのことを祝って制定されたものなのです。

来る **C** 年に東京で夏季オリンピックが開催かいさいされることが決まりましたが、前回1964年に東京でオリンピックが開催された日を祝って制定されたのが『【 **E** 】の日』です。ただし、現在この『【 **E** 】の日』は「10月の第3月曜日」と定められていて、年によって日付が変わる祝日となっています。3 同じように1月・7月・9月にも月曜日が祝日になるように定められている日がありますが、そのおかげで、その月には土曜日を含めて必ず三連休があることになっています。

4 3月にある『春分の日』と9月にある『秋分の日』は、毎年必ず同じ日というわけではありませんが、それはこの2つにはある共通する条件があるからです。両方ともそれぞれ春と秋のお彼岸ひがしの真ん中であるわけですが、「暑さ寒さも彼岸まで」という慣用句もそこから来ているのではないのでしょうか。祝日になる理由が政治やイベントだけではないということも興味深いところです。

日本人が勤勉きんべんでよく働くということは世界中の人が認めていることで、それは素晴らしいことには違いありませんが、心の中ではもっとゆとりの持てるような生活が必要かもしれません。この祝日の増えることが、「心の豊かな日本人」を考えるきっかけになってもらいたいと思いますし、みなさんにも「物質的な豊かさ」だけでなく、「心の豊かさ」を求めるような人物になってもらいたいと思います。

問1 **A** にあてはまる数字を次のア～エの中から1つ選び、記号で答えなさい。
ア. 11 イ. 16 ウ. 20 エ. 24

問2 **B** と **C** にあてはまる数字を算用数字でそれぞれ答えなさい。

問3 【 **D** 】と【 **E** 】にあてはまる言葉を、漢字2字でそれぞれ答えなさい。

問4 下線部1について、参議院の1回の選挙で改選される人数を答えなさい。

問5 下線部2は『何の日』ですか。漢字1字で答えなさい。

問6 下線部3はそれぞれ『何の日』ですか。1月と9月は漢字2字、7月は漢字1字で答えなさい。

問7 下線部4の「共通する条件」について簡単に説明しなさい。

〔以 下 余 白〕